

令和4年1月11日

支部長各位

神奈川県剣道連盟居合道部
会長

五段以下審査会のお知らせ

次のとおり居合道五段以下の審査会を実施致しますのでご連絡申し上げます。

- 1 主 催 神奈川県剣道連盟居合道部
- 2 期 日 令和4年4月3日（日）
(変更の時は期日、時刻などは居合道部ホームページで確認してください)
- 3 場 所 神奈川県立武道館
- 4 受審資格 本連盟居合道部の会員であって、全剣連居合道称号・級段位審査規定第17条の条件を満たす者
※年度会費未納者は受審できません。基本的に年度会費は2月末日までに納付する事が決められています。ただし、当年度の新会員（他県からの移籍者を含む）に限り所定の書類上(居合道部会員登録申込書の作成)の手続きをとり審査申込時に同封の上、締切日までに納付してください。事務局でチェックします。

5 申込方法

- (1) 申込用紙は剣道と全く同じです。地区剣連ごと一括にてお申込みください。
- (2) 所定用紙(各段別)の「受験申込名簿」「短冊」に明記し、「振込取扱票」で所定の審査料を居合道事務局宛に振り込んでください。

6 申込締切 令和4年2月18日(金) 必着

7 申込先 神奈川県剣道連盟居合道部事務局

※「審査申込み票」に振込用紙の送金受領書(コピー可)を必ず添付してください。

8 短冊記入上の注意

- (1) 必ず受審者自身が各項目に正しく楷書で記入し、支部責任者は誤記の有無を確認して責任者印を押印してください。
- (2) 記載項目は必ず全項目が判読出来る様に記入してください。記入されていない場合は受験できないことがあります。(年齢は受審日の年齢を記入します)
- (3) 他県、海外からの受験者は前段の登録証明書を添付(コピー)してください。
海外の証明書は和訳を添付してください。
- (4) 全剣連登録番号は事前に申請支部責任者が確認してください。確認できない場合は受験できないことがあります。

9 実技審査について

- (1) 一級：全剣連居合自由技5本
- (2) 初段、二段、三段：全剣連居合指定技5本。1本目は古流に代えてもよい。
- (3) 四段、五段：全剣連居合指定技4本、古流任意技1本。古流は1本目で抜く。
- (4) 全剣連居合は、審査当日指定する。(掲示にて発表)
- (5) 礼式は、全剣連居合の礼法による。
- (6) 一級は、下緒不要。初段以上は必ず下緒を使用する。
- (7) 演武時間は、5本を6分以内とする。
「初め」の合図より計測し、終わりの礼を終了し、携刀姿勢になるまでとする。
「止め」の合図で、演武終了者が退場すると同時に、次の演武者は入場する。
- (8) 疾病等で正座ができない者は、申込時に診断書を添付のうえ申請する事。

10 学科審査(筆記試験)

※学科審査は平成23年10月31日付通達「初段～五段審査学科試験について」の通りとし、答案用紙は新書式とします。

(1) 出題問題

ア 初段

あなたの居合道修業の目的について述べなさい。

イ 二、三段

① 「気剣体の一致」について述べなさい。

② 全剣連居合の1本目(前)、6本目(諸手突き)の**審判・審査上の着眼点を説明**しなさい。

ウ 四、五段

① 「残心」について述べなさい。

② 全剣連居合の3本目(受け流し)、7本目(三方切り)の**審判・審査上の着眼点を説明**しなさい。

(2) 答案作成要領

ア 答案用紙は新書式です。居合道部ホームページからダウンロードできます。

イ 答案は黒鉛筆または黒ボールペンを使い、楷書で丁寧に書いてください。

ウ 答案は事前に作成し当日持参してください。

エ 実技審査合格後、段別の指定場所に答案用紙を持って集合してください。順番に学科審査を受け、合格者は指示に従い手続きを行ってください。

※登録料はつり銭のないよう準備してください。

エ 外国語での答案用紙には必ず日本語訳を添付してください。

10 その他

(1) 級位は一級審査のみ行います。

(2) 「**五段以下審査会ガイドライン(令和3年1月)**」を必ず読みご協力をお願いします。

以上

五段以下居合道審査会ガイドライン（令和3年1月）

神奈川県剣道連盟居合道部

- 1 本審査会は、審査運営関係者および受審者のみとし、見学者、付き添いの入場は一切お断りします。
- 2 入館者は、事前に『県立武道館利用申告書(個人用)』に、必要事項をみれなく記入して持参してください。体温は入館時に玄関で測定し申告書に記入し、係員に提出してください。
- 3 以下に該当する場合は受審できませんので、入館しないでください。
(全剣連ガイドラインより)
 - (ア) 基礎疾患のある者
基礎疾患のある者とは、「糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方など」をいう。これらの者が理由あって受審する場合は、主治医の承認を得るものとする。
 - (イ) 発熱のある者（個人差があるが、一般的には 37.5 度以上ある者をいう）
 - (ウ) 咳・咽頭痛など風邪の様な症状がある者、その他体調がよくない者
 - (エ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (オ) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 4 会場内では、審査中も含め必ず面マスクまたはマスクを着用してください。
- 5 受審者は、点呼時刻までに着替えて集合し、審査・手続きが終了次第会場から退出してください。
 - (ア) 点呼時刻は武道館開館時刻から余裕をもって設定してありますので、開館前に、武道館入口で密集して並ぶことのないよう、時間を調整して来場してください。
 - (イ) 受付点呼時刻は、密集を避けるため段別に分散方式としますので、ご自分の点呼時刻を居合道部ホームページで確認してください。
(<http://kanagawa-iaido.main.jp/>)
 - (ウ) 入館時などに手指の消毒をお願いします。手指消毒液について、主催側でも用意しますが数に限りがありますので、各自でもご用意ください。
- 6 その他
 - (ア) 観覧席では、必ず隣の方と1席以上あけてご利用ください。更衣の際には、密集しないように周囲と譲り合ってください。
 - (イ) 開会式は行わず、着替えて集合、点呼のあとに諸注意を行います。
 - (ウ) 実技審査合格発表後、学科審査及び合格手続きを行います。手続きの際に金銭の扱いを減らすため、登録料は釣銭がないように準備してください。
 - (エ) 不合格者はすみやかに退場してください。
 - (オ) 県立武道館は敷地内全面禁煙となりましたのでご注意ください。